

福祉用具ご利用者様・ご家族様

だんらん福祉用具貸与販売事業所

管理者 村松 明日美

花吹雪から葉桜となり、晩春の愁い感じる季節になりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回は**住居の段差**に関するお話を。高齢になってくると、視力が落ちて段差が見えにくくなり、運動神経が低下して、ちょっとした段差につまずきやすくなります。つまずく⇒転倒⇒寝たきり⇒介護になる事が要介護認定の約10%を占めていると言われています。

日本では靴を玄関で着脱するのが一般的で、上がり框に段差があります。

又、従来の日本建築は床の上に畳を置く手法だった為に廊下と部屋に段差が生じていました。

更に、高温多湿の気候の日本では、湿気を避けるために地面から床を規定の距離に離さなければいけない法律があり、玄関前のアプローチ部分でも段差が生じています。

このようにして、日本家屋では住宅内外に多くの段差があり、歩行の際の転倒の原因や車椅子使用の際に問題となっています。

上がり框の段差解消には介護保険でレンタル可能な「あがりかまち用たちあっぷ」シリーズがおすすめです。玄関のスペースに合わせて設置可能で、高さの調整やステップ台で段差を緩和することで、手すりは両手すり・片手すりを選択可能です。

月額 400円～600円程で  
レンタルできます。  
(1割負担の方)



また、玄関アプローチの段差や屋内の廊下と部屋の段差にはスロープが介護保険でレンタル可能です。



ケアスロープ

玄関アプローチ用 65cm～240cm  
月額 400円～800円程で  
レンタルできます。  
(1割負担の方)

屋内用  
月額 50円～100円程  
でレンタルできます。  
(1割負担の方)

ダイヤスロープ



※介護保険レンタルは、担当ケアマネージャー様にご相談下さい。

住宅改修での  
段差改修も  
承っております。  
担当職員まで  
お気軽にご相談  
下さい。



だんらん福祉用具  
貸与販売事業所

TEL025-530-3657